

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるよう大切に保存してください。

配置用

漢方製剤

第2類医薬品

葛根湯エキス「顆粒」2

葛根湯エキス「顆粒」2は、漢方処方である「葛根湯」から抽出したエキスを服用しやすい顆粒状に製した、1日2回服用の漢方薬です。「葛根湯」は、漢方の古典といわれる中国の医書「金匱要略」、「傷寒論」に記載されている漢方薬で、かぜの初期症状、鼻かぜ又はかぜによる頭痛若しくは肩こりに用いられます。



使用上の注意

❌ してはいけないこと

〔守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります〕
短期間の服用にとどめ、連用しないでください



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 胃腸の弱い人。
 - 発汗傾向の著しい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症 ミ オ パ チ ー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝 機 能 障 害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

裏面もよくお読みください。

【効能・効果】

かぜの初期症状、鼻かぜ又はかぜによる頭痛若しくは肩こり

【用法・用量】

次の量を、朝夕、食前又は食間にそのまま水かお湯にて服用してください。又はお湯に溶かしてよくかき混ぜた後、温服してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1包	2回
7歳以上15歳未満	2/3包	
4歳以上7歳未満	1/2包	
2歳以上4歳未満	1/3包	
2歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)溶かして服用する場合は、容器等に服用残がないように、全量をお飲みください。

【成分・分量】

1日量（2包5.6g）中

葛根湯エキス	4310mg		
カコン	8.0g	マオウ	4.0g
タイソウ	4.0g	ケイヒ	3.0g
シャクヤク	3.0g	カンゾウ	2.0g
ショウキョウ	1.0g	より製した乾燥エキス	

添加物として、乳糖水和物、D-マンニトール、スクラロース、ショ糖脂肪酸エステルを含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (5)使用期限の過ぎた製品は使用しないでください。

■お問い合わせ先

本品に関するお問い合わせは、お買い求め先、または下記にお願い申し上げます。

株式会社 廣貫堂 「お客様相談窓口」

電話番号：076-424-2259

受付時間：9時から17時まで（土・日・祝祭日を除く）



製造販売元

株式会社 廣貫堂

〒930-0055 富山市梅沢町2丁目9-1

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）